

2024年7月10日

課題名：移植後シクロホスファミドを用いた
HLA 半合致造血幹細胞移植における
HLA ミスマッチ座ごとのGVHD 発症率への影響

◆研究の目的と概要◆

移植後シクロホスファミドを用いた造血幹細胞移植におけるヒト白血球抗原（HLA）ミスマッチ座ごとの移植片対宿主病（GVHD）発症率への影響を調べ、今後の造血幹細胞移植の最適化を目指しています。

◆対象となる患者さん◆

本研究は匿名化データベースを用いる研究です（個人は特定できない状況で研究を行います）。

2013年から2021年までに移植後シクロホスファミドを用いた造血幹細胞移植を受け、移植登録一元管理プログラム（TRUMP）データベースに情報が登録されている患者さんが対象です。

◆研究に使用される情報・試料◆

患者年齢、患者性別、診断日、移植日、疾患名、移植時の疾患の状態、Hematopoietic Cell Transplantation-specific Comorbidity Index (HCT-CI)、ドナー年齢、ドナー性別、ドナー細胞の種類、患者のHLA、ドナーのHLA、前処置の種類、GVHD 予防法の種類、ドナー・患者のサイトメガロウイルス既感染・未感染、好中球生着の有無・生着日、血小板生着の有無・生着日、急性GVHD発症の有無、急性GVHDの重症度、急性GVHD発症日、慢性GVHD発症の有無、慢性GVHDの重症度、慢性GVHD発症日、移植後感染症の発症日、移植後感染症の種類、再発の有無、再発日、最終観察日、死亡の有無、死因

◆研究方法◆

本研究では、TRUMPの情報をを用いて実施します。このデータベース内の情報には、当院の患者さんの情報を含むことがあります。データベース内に登録されている情報の中から、上記に示す、研究に使用される項目を取得し、本研究の目的を明らかにするための解析を行います。

◆利用するデータベースについて◆

本研究で用いるデータベースについての詳細は、以下のURLをご参照ください。

- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は含まれません。
- * 利用する医療データベースから提供される患者さんのデータには、氏名や住所やカルテIDなど、患者さんを特定することができる情報は含まれず、当院のカルテ情報とも連結することが不可能な状態で提供されます。そのため、本研究の対象となる可能性がある場合で、かつ、研究への参加拒否のご意向がある場合においても、その患者さんの情報を特定することは困難であり、ご意向に沿うことが不可能であることをご了承ください。
- * 本研究に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

血液内科 研究責任者 村主 啓行

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって認められ、実施についての承認及び当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- ・研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法